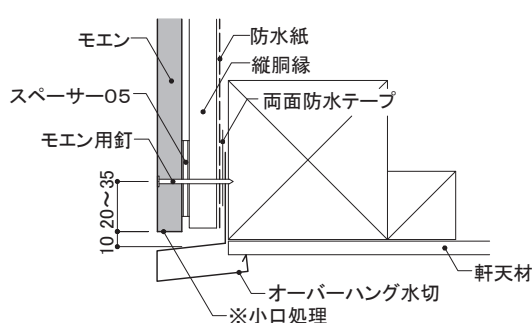
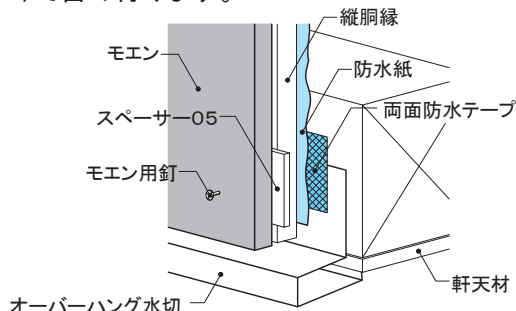


16~21mm厚品 EX S	1.5尺×10尺 1.5尺×6尺	下地	留付方法	張り方向	木胴縁組
		木造軸組下地	金具	横	縦胴縁 @500mm以下

12) オーバーハング部

① オーバーハング水切

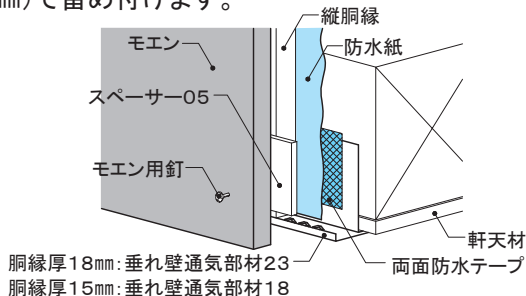
- 防水紙はオーバーハング水切の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
- モエン下端に10mmの隙間を設けます。
- モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。



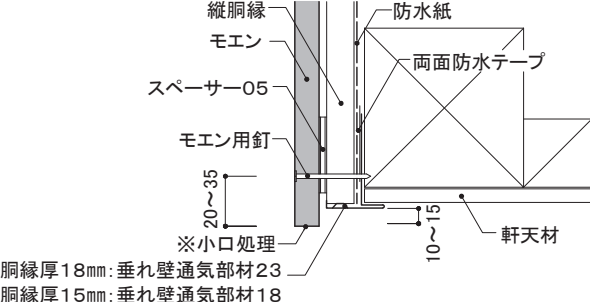
12) オーバーハング部

② 垂れ壁通気部材

- 縦胴縁の厚みが18mmの場合は「垂れ壁通気部材23」を、縦胴縁の厚みが15mmの場合は「垂れ壁通気部材18」を使用します。
- 防水紙は垂れ壁通気部材の上にかぶせ、両面防水テープで貼り付けます。
- モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。



胴縁厚18mm: 垂れ壁通気部材23
胴縁厚15mm: 垂れ壁通気部材18

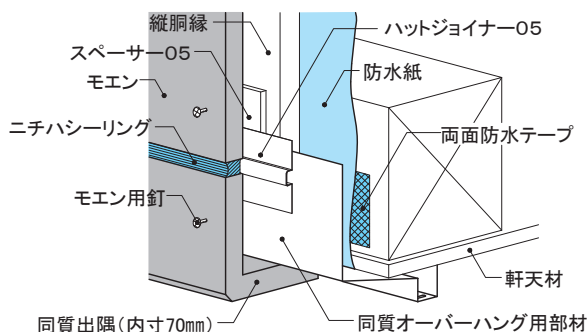


胴縁厚18mm: 垂れ壁通気部材23
胴縁厚15mm: 垂れ壁通気部材18

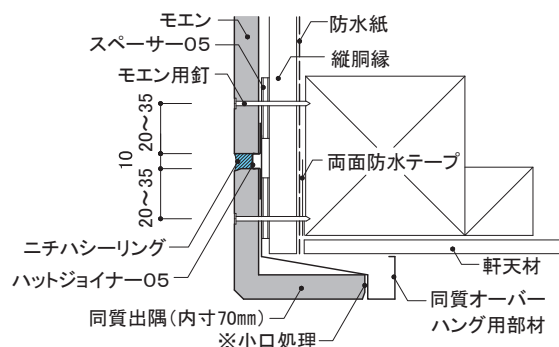
12) オーバーハング部

③ 同質出隅

- 防水紙を両面防水テープで貼り付けます。
- 同質出隅仕様にすることは、必ず同質オーバーハング用部材を使用します。同質オーバーハング用部材は、内寸70mmの同質出隅専用部材です。その他の内寸を使用する場合は、水平方向の内寸を70mmに切断し、切断面を小口処理します。
- モエン本体、同質出隅はスペーサー05、同質オーバーハング用部材、ハットジョイナー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘φ2.75mm×50mm)で留め付けます。
- 同質出隅との取り合い部には、ハットジョイナー05を取り付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



同質出隅(内寸70mm) 同質オーバーハング用部材



同質出隅(内寸70mm) 同質オーバーハング用部材
※小口処理

小口処理 モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。

釘頭 釘頭の補修は目立つ箇所のみとし、専用補修液を使用し、必要最小限の範囲に塗布します。